

平成 28 年 1 月 25 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

株式会社ライフコーポレーションに「S M B C 環境配慮評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は株式会社ライフコーポレーション（代表取締役社長：岩崎 高治）に対し、「S M B C 環境配慮評価融資」を実施致しました。

三井住友銀行では、環境問題を重要な経営課題のひとつと認識し、地球環境保全と企業活動との調和に取り組んでおります。特に、地球環境の維持向上につながる商品の開発やソリューション提供は、金融機関として本業を通じて社会的責任を果たせる業務と考え、力を入れて取り組んでおります。

「S M B C 環境配慮評価融資」は、三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の環境配慮状況を評価し、評価結果に応じたご融資条件の設定を行うとともに、環境経営における今後の改善余地を、簡易診断のかたちでご提供する融資商品です。

今回対象となった、株式会社ライフコーポレーションに対する環境配慮状況の評価結果は、「環境負荷の把握の状況」「環境保全対策の取組みの状況」「環境コミュニケーション」の面で高い水準であると判断され、企業経営において良好な環境配慮を実施されているとの評価となりました。

特に、事業活動に伴うエネルギー使用量や CO2 排出量、廃棄物発生量、再利用量等、主な環境負荷の実績値について全社で把握しておられる点、店舗において LED 照明設備の採用や電力使用量の見える化設備の導入を進め、事業活動に伴う環境負荷削減を推進しておられるほか、トレー等の回収リサイクル、食品廃棄物のリサイクル等を通じて、資源循環型社会の形成に貢献しておられる点、環境コミュニケーションでは、商品のバラ売りや簡易包装、マイバッグ持参等を促進するほか、地場野菜の販売を通じた地産地消の取組みや、地域の子どもへの食育を通じた啓発活動にも取り組んでおられる点等が高く評価されました。

三井住友銀行では、本業を通じ、環境配慮を進める企業の活動を支援して参ります。



リサイクル回収BOX



マイバッグ持参の促進



トレー不要商品

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。